

# 福祉国家の形成・変容と 教育の社会学的啓蒙 コロキウム



2025年3月24日(月) 9:00~16:30

会場:筑波大学 人文社会学系棟A101

※対面開催・参加申し込み不要

## 第1部

### 合評会

9:00~  
12:00

「公教育の再編と子どもの福祉」シリーズ(全2巻、明石書店)合評会

実践者指向の社会学的啓蒙にむけて:1巻(実践編)『「多様な教育機会」をつむぐ——ジレンマとともにある可能性』を中心に読む

登壇者:

森直人(編者)、加藤風花、黒川悠吾、佐々木大記、森田紀帆、藤島充澄、ほか

## 第2部

### ミニシンポジウム

13:00~  
15:00

「福祉国家形成期の歴史社会学——「勤労青少年」をめぐる概念分析の社会学」

発表テーマ

- ① 勤労青少年福祉法制定過程における「勤労青少年」の概念分析 (山本萩)
- ② 高校全員入学運動における「職業教育／普通教育」概念の展開過程 (齊藤泰知)
- ③ コメント:方法論の視点から——機能分析と概念分析の関係について (森直人)

## 第3部

### 全体討議

15:15~  
16:30

実践的指向/規範科学と連携しうる経験科学(社会学)の可能性  
自由討論 & 質疑応答

当日は自由に匿名でコメントできる  
Slidoを使用します!参加リンクはこちら!



主催:筑波大学大学院 人文社会科学研究群 国際公共政策学位プログラム 社会学研究室 (森ゼミ有志)

住所:茨城県つくば市天王台1-1-1